

2021年 3月31日
筑波観光鉄道株式会社

SDGsスタート！ 私達は筑波山を守ります 筑波観光鉄道 スーパーアルカリオン水の運用開始 2021年4月1日(木)より

京成グループの筑波観光鉄道(本社:茨城県つくば市、社長:澁谷 賢一)では、4月1日(木)より、アルカリオン生成装置を導入し、純水をベースに食塩(NaCl)を使用しない電解技術で生成した、pH12.5以上の水素イオン濃度と還元電位を極限まで高めた強アルカリ電解水「スーパーアルカリオン水」を自社にて生成し、運用いたします。これにより、全施設内の清掃、食器類の洗浄等で、合成界面活性剤などの化学添加物を含まないアルカリオン水の使用を推進して、筑波山の自然環境保護に貢献いたします。



筑波観光鉄道スーパーアルカリオン水の運用開始についての概要は次頁のとおりです。

筑波観光鉄道スーパーアルカリオン水の運用開始について

1. 主な用途

- ・ケーブルカー車内・ロープウェイ搬器内，店舗イス・テーブル，筑波山京成ホテル客室などの清掃
- ・サラダ，食肉等の調理前洗浄および食器類の洗浄
- ・筑波山京成ホテル客室での加湿器による除菌
- ・手指除菌

2. 使用開始日

2021年4月1日(木)

3. アルカリオン生成装置

株式会社Eプラン製（千葉県船橋市、代表：松澤 民男）

型番UK-01 製品名 小型スーパーアルカリオン水生成器



4. スーパーアルカリオン水の特徴

スーパーアルカリオン水とは、水を電気分解することで作られるアルカリ性電解水で、成分は99.83%純水、0.17%が水酸化カルシウムで構成されます。合成洗剤に使用される合成界面活性剤などの化学物質を含まず、無色、無臭、無刺激の水です。洗浄水、除菌、消臭用として使用されています。また、洗浄時に発泡がないため、すすぎ時間の短縮、節水が可能となります。

5. お問い合わせ

筑波観光鉄道 事業部(ホテル部門) 029-866-0831

以上